

「人生会議」してみませんか



ページ番号 1002470

【問合わせ】半田市在宅医療・介護サポートセンター（健康課内） ☎ 84-0697



本人

最近、病気がわかり、主治医から家族も一緒に説明を聞くようにと言われました。

夫を看取って12年、これからも私はこの家で過ごしたい。積極的な治療も望まない。でも、子どもたちには迷惑をかけたくない。(80歳女性)

毎日、様子はみている。本人のしたいようにすればいい。



近くに住む長男夫婦

一人暮らしは心配!施設に入ってほしい。



県外の長女

もっと大きな病院で診てもらったらいの。できる治療はすべきだ。



隣町の次男

様子をよく知る長男夫婦は、本人の意向に沿いたいと考えています。長女は、本人が不安なく過ごせるよう施設入所を提案し、次男は、最善の治療を受けて少しでも長生きしてほしいと願っています。

このような話、実はよくいただく相談の一つです。サポートセンターとしては、「家で過ごしたい」というご自身の気持ちをご家族に伝え、みなさんで話し合うことを提案しました。

お互いを思い合っているのに、すれ違いが起こることもあります。話し合っ

て共有することが大切です。



サポートセンターの看護師

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、話し合う取組のことを『人生会議』といいます。「人生会議」とは、アドバンス・ケア・プランニング(ACP)の愛称です。

サポートセンターでは、在宅医療や在宅介護、日常の療養に関するご相談をお受けしています。また、人生会議の普及啓発にも取り組んでいます。

在宅医療・介護普及啓発市民講座

『みんなで人生会議～縁起でもない話を自分ごとに～』

日 時 12月14日(土) 14時～16時(開場13時30分)
場 所 アイプラザ半田 小ホール
定 員 100名(先着順)
内 容 医師による「もしものとき」の講話、「もしバナゲーム」
 かかりつけ医との上手なつき合い方



「もしものときの話し合い」「もしバナゲーム」とは？

3～5人で行うカードゲームです。

もしものときの自分の気持ちや望むこと・望まないことを整理するゲームです。

講 師 半田病院 ACP推進部会メンバー

申込み 申込フォームまたは電話、FAX、Eメールで半田市在宅医療・介護サポートセンター（健康課内）へ ☎84-0697 FAX25-2062 ✉ zaitaku-sc@city.handa.lg.jp



▲申込フォーム